



暮らしのそばに、ほら世界。



長崎フォトフェスティバル2019より 写真提供: 原田 歩

捕鯨船に乗ってきた4羽から、 いまでは世界に誇る、 ペンギンの水族館になりました。

ペンギンばっかりの水族館、ちょっとびっくりしますよね。

「長崎ペンギン水族館」では、地球上に生息する18種類の半分、9種類のペンギンを飼育。

それは世界にも類がありません。

なんで、長崎でペンギン？

その由縁は1959(昭和34)年、捕鯨船が4羽のペンギンを連れて長崎に戻ってきたことから。

水族館ではペンギンの飼育と繁殖を磨き、引きつがれ、

いまでは水族館のペンギンの7割が、ここで生まれたとのことです。

まるで幼児のように直立歩行する姿、まるで回遊魚のようにスマートに泳ぐ姿。

どちらのペンギンに、あなたは癒やされますか。

世界一の種類

長崎ペンギン水族館

長崎で、会いましょう。

一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会

